

(訂正)「平成 21 年 3 月期 決算短信」の一部訂正について

平成 21 年 5 月 12 日に発表しました「平成 21 年 3 月期 決算短信」に、一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正する決算短信
「平成 21 年 3 月期 決算短信」平成 21 年 5 月 12 日発表
2. 訂正する箇所
訂正箇所は____線で示しております。

1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析 (事業の種類別セグメントの業績)

(訂正前)

(事業の種類別セグメントの業績)

① リース・割賦販売事業

リース・割賦販売事業におきましては、リース会計基準の変更に対応したオペレーティングリースの組成・提供や建物リース等組成型案件の取組みを強化するなど積極的な事業展開を行ってまいりました。しかしながら、通信機器関連の取扱いが低調に推移したため、契約実行高は前連結会計年度比 3.7%減少の2,302億15百万円となりました。なお、営業資産残高は新リース会計基準の適用等により前連結会計年度比6.0%増加の6,227億49百万円となりました。

また、売上高については2,472億76百万円(前連結会計年度比124億45百万円の減少)となり、営業利益は貸倒費用の大幅な増加等の影響から、△13億77百万円(前連結会計年度比84億28百万円の減少)となりました。

② クレジットカード事業

クレジットカード事業におきましては、前連結会計年度に引続きNTT東日本やNTT西日本の電話料金のクレジットカード決済や「NTTグループ料金おまとめサービス」の取扱いが好調に推移しましたが、ローン及びキャッシングの利用が減少したことから、営業資産残高は前連結会計年度比 20.6%減少の113億58百万円となりました。

また、売上高については72億16百万円(前連結会計年度比3億26百万円の増加)となりましたが、営業利益は△13億27百万円(前連結会計年度比3億72百万円の減少)となりました。

③ 営業貸付事業

営業貸付事業におきましては、CMS(キャッシュ・マネジメント・システム)の拡充及び国内外のNTTグループ企業向け貸付の推進などグループファイナンス機能を一層強化し、NTTグループ企業が手掛ける不動産関連案件や海外プロジェクト案件などへのファイナンスを積極的に展開しました。その結果、営業資産残高は前連結会計年度比7.4%増加の4,408億24百万円となりました。

また、売上高については61億20百万円(前連結会計年度比14億23百万円の増加)となりましたが、営業利益はグループ外案件に対する貸倒費用の増加等の影響から、△110億95百万円(前連結会計年度比113億8百万円の減少)となりました。

④ ベンチャーキャピタル事業

ベンチャーキャピタル事業におきましては、NTTグループ企業との連携を図りながら、IT技術分野及びIT技術活用分野に的を絞った国内外のベンチャー企業に対する投資を行いました。なお、当連結会計年度における営業資産残高は前連結会計年度比19.9%減少の33億63百万円となりました。

また、売上高については、69百万円(前連結会計年度比8億42百万円の減少)となり、営業利益は△13億36百万円(前連結会計年度比9億55百万円の減少)となりました。

⑤ 投資事業

投資事業におきましては、航空機の日本型オペレーティングリースの組成・販売事業等を推進しました。なお、営業資産残高は前連結会計年度比63.5%増加の173億41百万円となりました。

また、当連結会計年度より本格的に事業を展開した映像コンテンツ事業が販売不振であったこと等の影響から、売上高は8億95百万円(前連結会計年度比7億69百万円の減少)、営業利益は△25億38百万円(前連結会計年度比23億53百万円の減少)となりました。

⑥ その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は3億98百万円(前連結会計年度比2億90百万円の増加)となり、営業利益は1億82百万円(前連結会計年度比98百万円の増加)となりました。

(訂正後)

(事業の種類別セグメントの業績)

① リース・割賦販売事業

リース・割賦販売事業におきましては、リース会計基準の変更に対応したオペレーティングリースの組成・提供や建物リース等組成型案件の取組みを強化するなど積極的な事業展開を行ってまいりました。しかしながら、通信機器関連の取扱いが低調に推移したため、契約実行高は前連結会計年度比3.7%減少の2,302億15百万円となりました。なお、営業資産残高は新リース会計基準の適用等により前連結会計年度比6.0%増加の6,227億49百万円となりました。

また、売上高については2,472億76百万円（前連結会計年度比124億45百万円の減少）となり、営業利益は貸倒費用の大幅な増加等の影響から、△25億29百万円（前連結会計年度比95億80百万円の減少）となりました。

② クレジットカード事業

クレジットカード事業におきましては、前連結会計年度に引続きNTT東日本やNTT西日本の電話料金のクレジットカード決済や「NTTグループ料金おまとめサービス」の取扱いが好調に推移しましたが、ローン及びキャッシングの利用が減少したことから、営業資産残高は前連結会計年度比20.6%減少の113億58百万円となりました。

また、売上高については72億16百万円（前連結会計年度比3億26百万円の増加）となりましたが、営業利益は△13億27百万円（前連結会計年度比3億72百万円の減少）となりました。

③ 営業貸付事業

営業貸付事業におきましては、CMS（キャッシュ・マネジメント・システム）の拡充及び国内外のNTTグループ企業向け貸付の推進などグループファイナンス機能を一層強化し、NTTグループ企業が手掛ける不動産関連案件や海外プロジェクト案件などへのファイナンスを積極的に展開しました。その結果、営業資産残高は前連結会計年度比7.4%増加の4,408億24百万円となりました。

また、売上高については61億20百万円（前連結会計年度比14億23百万円の増加）となりましたが、営業利益はグループ外案件に対する貸倒費用の増加等の影響から、△99億42百万円（前連結会計年度比101億55百万円の減少）となりました。

④ ベンチャーキャピタル事業

ベンチャーキャピタル事業におきましては、NTTグループ企業との連携を図りながら、IT技術分野及びIT技術活用分野に的を絞った国内外のベンチャー企業に対する投資を行いました。なお、当連結会計年度における営業資産残高は前連結会計年度比19.9%減少の33億63百万円となりました。

また、売上高については、69百万円（前連結会計年度比8億42百万円の減少）となり、営業利益は△13億36百万円（前連結会計年度比9億55百万円の減少）となりました。

⑤ 投資事業

投資事業におきましては、航空機の日本型オペレーティングリースの組成・販売事業等を推進しました。なお、営業資産残高は前連結会計年度比63.5%増加の173億41百万円となりました。

また、当連結会計年度より本格的に事業を展開した映像コンテンツ事業が販売不振であったこと等の影響から、売上高は8億95百万円（前連結会計年度比7億69百万円の減少）、営業利益は△25億38百万円（前連結会計年度比23億53百万円の減少）となりました。

⑥ その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は3億98百万円（前連結会計年度比2億90百万円の増加）となり、営業利益は1億82百万円（前連結会計年度比98百万円の増加）となりました。

注記事項（セグメント情報） a. 事業の種類別セグメント情報

(訂正前)

当連結会計年度（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日）									
	リース・割 賦販売事業 (百万円)	クレジット カード事業 (百万円)	営業貸付事 業 (百万円)	ベンチャー キャピタル 事業 (百万円)	投資事業 (百万円)	その他の事 業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
I									
売上高及び営 業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対 する売上高	247,276	7,216	6,120	69	895	398	261,977	—	261,977
(2) セグメント間 の内部売上又 は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	247,276	7,216	6,120	69	895	398	261,977	—	261,977
営業費用	248,653	8,543	17,215	1,406	3,433	216	279,469	4,833	284,302
営業利益又は 営業損失(△)	△1,377	△1,327	△11,095	△1,336	△2,538	182	△17,492	△4,833	△22,325
II									
資産、減価償 却費、減損損 失及び資本的 支出									
資産	640,595	32,753	435,398	4,517	28,355	13,033	1,154,654	45,333	1,199,987
減価償却費	2,362	24	0	3	0	0	2,391	294	2,686
減損損失	—	817	—	—	—	—	817	—	817
資本的支出	8,163	498	—	—	—	—	8,661	1,592	10,254

(訂正後)

当連結会計年度（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日）									
	リース・割 賦販売事業 (百万円)	クレジット カード事業 (百万円)	営業貸付事 業 (百万円)	ベンチャー キャピタル 事業 (百万円)	投資事業 (百万円)	その他の事 業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
I									
売上高及び営 業損益									
売上高									
(1) 外部顧客に対 する売上高	247,276	7,216	6,120	69	895	398	261,977	—	261,977
(2) セグメント間 の内部売上又 は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	247,276	7,216	6,120	69	895	398	261,977	—	261,977
営業費用	249,806	8,543	16,063	1,406	3,433	216	279,469	4,833	284,302
営業利益又は 営業損失(△)	△2,529	△1,327	△9,942	△1,336	△2,538	182	△17,492	△4,833	△22,325
II									
資産、減価償 却費、減損損 失及び資本的 支出									
資産	640,595	32,753	435,398	4,517	28,355	13,033	1,154,654	45,333	1,199,987
減価償却費	2,362	24	0	3	0	0	2,391	294	2,686
減損損失	—	817	—	—	—	—	817	—	817
資本的支出	8,163	498	—	—	—	—	8,661	1,592	10,254

以上